

特別展



「黒褐釉兎形壺」
クメール
(12-13世紀)



「灰釉兎形壺」
クメール
(12-13世紀)

躍動するアジア陶磁

— 町田市立博物館所蔵の名品から —

Special exhibition : Dynamism of Asian Ceramics
the masterpieces from the Machida City Museum collection

2024.9.14 Sat — 12.8 Sun



「青花象形水注」ベトナム・黎朝(15-16世紀)



ガラス作品
「白地青被葡萄粟鼠文瓶」
中国・清(18-20世紀)



「青花窓絵花文瓶」
ベトナム・黎朝(15世紀)



「五彩水禽文盤」
ベトナム・黎朝(15世紀)



「白釉緑彩鳥文盤」
ミャンマー・バグー〜タウンゲー朝
(15-16世紀)



「灰・黒褐釉人形水注」
クメール(11-12世紀)



「緑釉褐彩鳥形水注」
ベトナム・黎朝(15-16世紀)

時を越えて、 彩りの多文化に出会う!

| 開館時間 | 9時30分~17時(入館は16時30分まで) | 休館日 | 毎週月曜日 ※9月16日・9月23日・10月14日・11月4日(月・祝)は開館し翌日振替休館

| 入場料 | 一般850円(680円)、高大生640円(510円)、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金

主催: 滋賀県立陶芸の森 協力: 町田市立博物館、一般社団法人甲賀市国際交流協会、公益財団法人滋賀県国際協会、京セラ株式会社
後援: 滋賀県教育委員会、甲賀市、京都新聞 企画協力: AsHI



滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勅旨2188-7

TEL: 0748-83-0909 FAX: 0748-83-1193

Web: <https://www.sccp.jp>

特別展

躍動するアジア陶磁

町田市立博物館所蔵の名品から
Special exhibition: Dynamism of Asian Ceramics
the masterpieces from the Oshibida City Museum collection

2024.9.14 Sat — 12.8 Sun



時を越えて、彩りの多文化に会う!



1973年に開館した町田市立博物館(現在は休館中、2027年に(仮称)町田市立国際工芸美術館として開館を予定)は、日本屈指の東南アジア陶磁と、優れた中国陶磁コレクションを所蔵しています。本展覧会では、そうしたコレクションの中から東南アジア陶磁とそれに関連する中国陶磁、また国内でも名高い中国ガラスコレクションから選りすぐりの作品、あわせて150点を紹介します。

東南アジアでは多くの民族が盛衰を繰り返し、時代と地域ごとに多様な文化が形成されてきました。本展は、それぞれの地域で生みだされた作品を、技法や色彩によって横断的に構成することで、様々な視点から躍動するアジア工芸の世界をお楽しみいただけます。

見どころ

1 国内最大級の東南アジア陶磁コレクションに触れる機会!

2 多様なアジアの文化をスタイルで紹介!

3 巡回地の中で、中国ガラスの展示は当館のみ!

会場内作品撮影OK!

関連行事

記念講演会 事前申込・参加無料
町田市立博物館 学芸員 新井 崇之 氏
「旅するアジアの文化、その魅力にせまる!」
日 時:2024年11月9日(土) 14:00-15:30
会 場:滋賀県立陶芸の森 管理棟 視聴覚室
申込み:FAX(0748-83-1195)・E-mail(gakugei@sccp.jp)

関連体験講座 事前申込・要参加費
~ちよとした花あそび~
どうぶつ花びんをつくろう!
日 時:2024年9月21日(土)
講 師:武二香氏(愛知県豊田市)
場 所:滋賀県立陶芸の森
信楽産業展示館 創作スペース
参加料:2,500円 / 申込み:E-mail(t-oubo@sccp.jp)
*応募者多数の場合は抽選
共 催:世界にひとつの宝物づくり
実行委員会

申込み等詳細はこちらから!▶



ギャラリートーク 申込み不要・要参加費
日 時:2024年9月22日(日・祝)、10月13日(日)、
11月17日(日) ※各日程とも13時30分から(40分程度)

展覧会関連グッズも
お楽しみに!

本展ガイド
とびウサちゃん



①「豆彩団花文鉢」中国・清 雍正年間(1723-35年) ②「鉄絵唐草文水注」タイ・スコートイ〜アユタヤ朝(15世紀) ③ガラス作品「白地多彩描菊蝶文鼻煙壺」中国・清(18-20世紀) ④「青花鳳凰文水注」ベトナム・黎朝(15世紀) ⑤「青磁天鶏壺」中国・南朝(5世紀) ⑥「白釉褐彩鸚鵡形容器」ベトナム・李朝(11-12世紀) ⑦「青花牡丹文盤」ベトナム・黎朝(15世紀) ⑧「青磁鳥形水注」タイ・スコートイ〜アユタヤ朝(15世紀) ⑨「鉄絵龍鳳文壺」中国・元(14世紀)



陶芸の「森」で
つくられた作品がヨ!

同時開催 入場無料
陶芸館ギャラリー企画展
「森で生まれた東南アジアの美」
会 期:2024年9月14日(土)~12月8日(日)
出 品 数:約13点
出品作家:東南アジアの現代作家6か国10人(予定)

ここでもみられる「陶芸の森コレクション」

シリーズ-近江のやきものI
「近世に花開いた湖国の陶窯と街道文化」
会 期:2025年2月11日(火・祝)まで
会 場:第一会場:甲賀市土山歴史民俗資料館
※2025年2月9日(日)まで
第二会場:甲賀市水口歴史民俗資料館

次回展覧会

特別企画
「シリーズ-やきもの×グルメII
-近江の古陶磁を味わう...
湖国の料理とともに-」展
会 期:2025年3月15日(土)~6月22日(日)

★ハッシュタグは
#躍動するアジア陶磁展

陶芸の森の
Instagram・HPは
こちらから!



滋賀県立 陶芸の森 陶芸館

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町町目2188-7
TEL:0748-83-0909 FAX:0748-83-1193
Web: https://www.sccp.jp

陶芸の森へのアクセス

【公共交通機関】●「JR草津駅」より草津線乗り換え「貴生川駅」下車、信楽高原鐵道乗り換え「信楽駅」下車、徒歩20分(約75分) ●信楽高原鐵道「信楽駅」より甲賀市コミュニティバス「陶芸の森前」または「陶芸の森(陶芸館前)」下車(約5分) 【自動車】●新名神高速道路 信楽インターから約8分 ●駐車場(無料) 普通車約250台 大型バス約10台